



日本海を越えていく

いじめを生まないために

校長 沼崎 幸治

6月はいじめ見逃しゼロ強調週間、いじめ見逃しゼロ集会が行われ、全校児童生徒が自分たちで「いじめをしない、させない、許さない、見逃さない」という意識を高めようとする取組がなされました。

いじめは様々なきっかけから起きてしまうと言われます。ちょっとした言葉のやりとりからお互いの誤解が生じ、自分では悪気がなくても相手を傷つけてしまうこと。周囲と違う考えで行動したために、異質ととらえられ、孤立感を感じてしまうこと。こうしたわずかな心のすれ違いが、お互いの心の距離をへだててしまうことにつながります。

昨今、多くの学校では、いじめなどの問題が起きてからの対応よりも、どうしたらいじめのない良好な人間関係を築いていけるか、つまり、予防的な生徒指導(生活指導)という視点に重きが置かれています。粟島浦小中学校でも、教育活動全体を通して様々な視点から予防に努めることを大切にしています。

自己肯定感(自分の考えや行動に自信をもてること)、自己有用感(自分がその集団の中に居場所があること)という自分を大切に思う気持ちと他者理解(他者の良さを認めること)、多様性の尊重(異なる価値観も受け入れること)という、自分自身や他者との関わりについての考えや、一人一人がたくましく生きる力を身に付けるため、レジリエンス(困難やストレスを克服して成長する力)、つらい気持ちや SOS の出し方、SNS の正しい使い方など、一方向からだけではなく、多方面から児童生徒に考えさせる場面を設定し、優しく、強い心、適切な判断力を育てていきたいと思えます。

多くの活動の中にそういった視点が含まれています。例えば、大会に参加する卓球部をみんなで応援した激励会。応援リーダーは事前に練習を重ね、本番では全校の前で堂々と大きな声を出してくれました。それに続いて全校児童生徒も大きな声で歌い、エールを送ります。その元気をもらった選手が堂々と自分の意気込みを語りました。応援する側もされる側もお互いに元気を与え合う立派な激励会でした。

小学校の粟小フェスティバルでは、それぞれのグループ内で役割をもってその責任を果たす。その責任を果たして、周囲から褒められる体験を通して、自分が頑張ったという自信や自分の居場所をしっかりと得ることができました。

いじめ見逃しゼロ強調週間では、「パシャリンウィーク」という、日替わりでペアを作り、写真を撮ってテーマ(好きな食べ物や動物など)について話し合い、スライドを作るという取組を児童生徒会が企画してくれました。小中学校みんながお互いを知るきっかけづくりになり、以前よりもさらに仲良く関わることができるようになったという感想が聞かれました。

このように、一人一人が自分の思いを相手に伝えたり、関わったりする中で自信と自分の居場所を持ち、安心して過ごせることがいじめをなくす第一歩と考えています。でも、いじめは、いつ、どこでも、だれしものが起こりうることであるという認識も忘れずに見ていきますので、保護者の皆様、地域の皆様、気になることがありましたらいつでも学校へお知らせください。

アイデアと情熱で大盛況でした

～栗小フェスティバル(小学校)～



19日に学校運営連絡協議会の皆様や保育園の園児・先生、地域の方、保護者の皆様、中学生を招いて、「栗小フェスティバル」が行われました。お客様に楽しんでもらうために、子どもたちが自分たちで計画し、運営しました。今年のお店は、「まいごのかぎ」「心合わせゲーム」「エコアク(エコアクセサリー)」の3つです。「まいごのかぎ」は小学校3年生国語の教科書に載っているお話をもとに考えたゲームで、体育館のいろいろなところにかぎを隠し、それを参加者に探してもらうというゲームです。「心合わせゲーム」は、お題にそったものをみんなで考えてもらい、同じ考えがいくつ出たかで得点を競うゲームです。「エコアク(エコアクセサリー)」は、栗島の海岸で拾ってきた貝殻、木切れ、シーグラスなどを使ってアクセサリーを作るお店です。工夫とアイデアを凝らした素晴らしいイベントとなりました。また、可愛らしく、一生懸命に説明する姿に訪れた人たちは、心が和み、会場には笑顔が溢れました。とても素敵な企画と運営で会場は大盛り上がりとなりました。会場を訪れた人は、「本当に来てよかった。楽しかった。」「心がこもった素敵なアクセサリーができた。」等、感想を残して、会場を後にされました。



保護者と職員の素敵な時間でした

～わっぱ煮会の様子～



6月2日に退任会員送別及び新任職員歓迎わっぱ煮会が実施されました。栗島の郷土料理である「わっぱ煮」を保護者の皆様と一緒に作り、おいしい御馳走を酒の肴にして、大いに語り、笑い、楽しい一時を過ごしました。保護者の皆様と職員が一つになり、揺るぎない信頼関係を築いていくことができた大切な時間となりました。これからも



保護者の皆様と一緒に、児童生徒が充実した学校生活を築いていけるよう職員一同全力で取り組んでいきます。雨の中、準備して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

この夏も素敵な水泳場が完成です

～ロープ張りとは清掃の様子～



21日にPTAの皆様から水泳場のロープ張りをさせていただきました。また、26日には子どもたちで浜清掃を行いました。

粟島の美しい海を舞台に、保護者の皆さんと子どもたちで心を込めて準備した水泳場が完成しました。どこにもない、粟島ならではの自慢の水泳場。今から水泳授業が本当に楽しみです。



いつでも相談してね

～スクールカウンセラーから～



今年度もスクールカウンセラーとして、遠山修子先生がいらっしゃいます。年間を通じて4回来校を予定しています。保護者の皆様、児童生徒のみなさん、どんなことでも結構です。不安な事、相談したい事等ありましたらいつでも相談していただければと思います。今後は7月8日と9月2日、9月30日にも来校される予定です。

定期テストに向け全力投球です

～テスト勉強の様子(中学校)～



1学期も気付くとあと1ヵ月ほどとなりました。そして、気付くと1学期の定期テストも間近にせまっています。そんな中、26日と27日に放課後学習が実施されました。盛り沢山の行事に一生懸命な生徒たちですが、日々の授業についても全力で取り組んでいます。この日の放課後学習も時間を大切に、真剣に取り組む生徒の姿がありました。自分の目標に向かって頑張る生徒を全力で応援していきます。

素敵な環境から一日が始まります

～朝の学校の様子から～



粟島浦小中学校は、素晴らしい環境のもと、朝がスタートします。美しい花や木々に囲まれた中を登校し、とびっきりの笑顔と元気いっぱいのあいさつが交わされ一日が始まります。玄関には大切に育てている花や野菜が彩り、小学生たちは水やりや観察に夢中です。また、ふと窓の外を見ると、汽船が美しい日本海を渡ります。何度見ても天気の良い日は、感動してしまいます。なんて素晴らしい環境なのでしょうか。こんな素敵な環境で生活できるからこそ、素敵な人間が育つのだと思います。これからもこの素敵な環境を大切にしていきます。

